

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	図書館北朝霞分館管理事業					事務事業コード	03801
部名	生涯学習部	課名	図書館	係名	北朝霞分館	部課コード	120400

1. 事業概要

総合計画コード	3232					
事業年度	H 11 年度	～	H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)>		
めざす目的成果	生涯学習の拠点として、図書館北朝霞分館来館者が安全で快適に本に親しみ、また、学習することができている。					
事業内容	図書館施設・設備の定期点検 照明器具の交換 防犯カメラの借上げ 安全・安心で快適な施設の提供 防災避難訓練の実施					
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 休館日に館内設備の定期点検を行う(建物部分は産業文化センター) 照明器具等の交換・防犯カメラの借上げ					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・図書館設備、施設の定期点検(月1回) ・防犯カメラの借上げ(年間) ・「利用者の声の箱」の設置と回答・対応 ・照明器具の交換(随時) ・月2回休館日及び蔵書点検期間中の修繕 ・年2回商工会とともに防災避難訓練の実施				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		343	311	382	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源		343	311	382	
	b 人件費		2,931	1,466	2,565	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		3,274	1,777	2,947	
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.40 人	0.20 人	0.35 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	需用費 140千円 使用料及び借上料 242千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 施設点検回数		12 (12)	12 (—)	12 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成 果	① 開館日数		327 (323)	327 (—)	327 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 生涯学習の拠点として、図書館来館者が安全で快適に図書に親しみ、また、学習することができるよう、法令に基づき施設の維持管理を行う必要性は高い。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 施設管理を定期的実施しており、異常や修繕必要箇所を早期に発見でき、利用者に不便をかけることがなかったの で、定期点検の効果があったと考えられる。また、防災避難訓練の課題や反省を活かして商工会とも調整している。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: だれもが安全で快適に本に親しみ学習することができるように施設の維持管理に努めた。 参加と協働: 利用者が安心して快適に利用できるように、利用者の意見・要望を館運営に反映した。 経営的な視点: 予算の範囲内で施設の維持、管理、修繕を行った。			
見直し 余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 施設管理を定期的に行い、利用者の快適性を維持していく。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続			
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)
<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)		
<input type="checkbox"/> その他	(実施時期 : H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	不特定多数の方々を利用する施設であることから、安全確保のために定期的に点検を行ない、運営上の支障が出ないよう早期に修繕などを行なう。また、災害時に迅速に対応できるよう日頃の備えと対策を実施する。			